

登録コード	A4D05200	開講年度	2026				
授業科目	経営学入門					担当教員	藤野 義和
英文授業名	Management Theory						
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・3時限	対象学生	農学部農学生命科学科（地域協創特別コース）の学生
講義室	農学部16番講義室	授業形態	講義	遠隔授業科目	該当	備考	
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2025アカリ						
	【2025年度以降カリキュラム対象】1.【教養・基礎学力】豊かな教養と農学分野における基礎学力が身につけている。				経営学の入門的な知識に基づく判断を身につけ、それを発揮できる力を身につけることができる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	この講義では、企業経営の基本的な理解から始まる。そして企業の行動や構造、発展のメカニズムを明らかにする。講義では、基礎的な概念・知識をレクチャーするとともに、企業活動の動きを調査し、現象を解釈する初歩的な練習問題を解いてもらう。						
(5)授業計画	1 イントロダクション:講義概要と評価の方法 2 第1章:企業経営の全体像:企業を取り巻く市場について知る 3 第2章:経営学の全体像:経済学と経営学の違い、そして経営学の成り立ちを知る 4 第3章:企業と会社:多様な企業形態があることを知る 5 第4章:企業とインプット市場との関わり:有価証券報告書を読む 6 第5章:企業とアウトプット市場との関わり:市場創造をIpodの事例で学ぶ 7 第6章:競争戦略のマネジメント(Part1):コーヒーショップの事例を通じて企業競争を学ぶ 8 第7章:競争戦略のマネジメント(Part2):ポーターの基本戦略を学ぶ 9 第8章:多角化戦略のマネジメント:多角化戦略の種類を学ぶ 10 第9章:国際化のマネジメント:ホンダの事例を通じて国際化のプロセスを学ぶ 11 第10章:マクロ組織論のマネジメント:企業の指揮・命令システムを学ぶ 12 第11・12章:ミクロ組織のマネジメント:キャリア形成について学ぶ 13 教科書外:ビジネスモデルを描いてみる 14 教科書外:企業の社会的責任および社会的企業:ビジネスを通じて社会問題の解決を目指す組織について学ぶ 15 本講義のまとめ:これまでの学習における重要な点をまとめる。授業アンケートを実施する。						
(6)自主学習の指針	講義にて提示する						
(7)成績評価の基準	例題と同レベルの問題が解ければ「水準にある」、応用問題が解ければ「やや上にある」、やや難しい応用問題が解ければ「かなり上にある」、例題とは異なる難しい応用問題が解ければ「卓越している」						
(8)事前事後学習の内容	毎回、授業前に教科書を熟読し予習をすること。そして学習内容の復習となる課題を課すので指定された方法で提出すること						
(9)テストやレポートの予定	講義にて提示する						
(10)成績評価の方法	課題50%:経営活動に関する現象を、学んだ理論や知識を用いて説明できるかをはかる。 課題は5回を予定している。概ね3講義回に一度課すがランダムとする。 期末テスト50%:専門用語を理解しているかをはかる						
(11)質問、相談への対応および連絡先	質問は授業終了後に受け付ける。またメールによっても受け付ける						
(12)履修上の注意	実務家が登壇される講義回を複数設ける予定。初回講義時に伝える。 なお良品計画様及び加和太建設様、長野県で働く女性の方の登壇で調整中。						
【教科書】	加護野忠男・吉村典久(2021)『1からの経営学(第3版)』 碩学舎、2400円+税 *第1・2版ではなく最新のものであることに注意すること						
【参考書】	講義中に適宜紹介する						